

平成 23 年度

# 施設評価調書

施設の名称……加増野ポーレポーレ

所管担当課……産業振興課

平成 23 年 7 月

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 加増野ポーレポーレ

番号 81

## 設置目的の達成度

### 1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	下田市の農林水産業の振興に資するため。					
運 営 事 業 名	H21 年値	H22 年目標値	H22 年実績値	対前年比	目標達成率	評価
そば体験	1,360,300 円	2,600,000 円	1,130,420 円	83.1%	43.5%	C
ピザ体験	444,050 円	500,000 円	505,300 円	113.8%	101.1%	A
その他体験	331,800 円	500,000 円	300,100 円	90.4%	60.0%	B
食事	2,485,240 円	2,200,000 円	2,458,640 円	98.9%	111.8%	A
みそ販売	1,628,057 円	1,500,000 円	1,391,829 円	85.5%	92.8%	A
加工品販売	3,163,469 円	2,300,000 円	3,245,504 円	102.6%	141.1%	A
合計	9,412,916 円	9,600,000 円	9,031,793 円	96.0%	94.1%	A
設置目的に対する総合評価						<b>A</b>
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	目標値は指定管理者指定申請書の収支計画書より。 評価基準は目標達成率の 80%以上～100%以上が A 評価・60%以上～80%未達が B 評価・40%以上～60%未達が C 評価・20%以上～40%未達が D 評価・0%以上～20%未達が E 評価					

### 2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	中山間地域の振興と地場の農産物を利用した加工販売（もち、味噌、パン等）やそば打ち体験をはじめとする各種体験を行っており、設置目的に沿った利用がされている。 総合評価から指定管理者申請書の計画、目標値に沿った実績をあげている。
上 記 の 原 因	

### 3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	単に収入を増やすだけでなく地域の耕作放棄地を活用し麦や大豆等を作付け、加工販売し、地産地消を発展させる。		
H23 年度運営事業と目標値	運 営 事 業 名	H23 年度目標値	備 考
	そば体験	2,700,000 円	H23 収支予算書より
	ピザ体験	600,000 円	〃
	その他体験	500,000 円	〃
	食事	2,000,000 円	〃
	みそ販売	1,600,000 円	〃
	加工品販売	2,400,000 円	〃
	合計	9,800,000 円	〃

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運 営 事 業 名	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
総合評価	—	—	—	<b>A</b>
そば体験	1,339 人	928 人	961 人	790 人
	2,167,150 円	1,529,995 円	1,360,300 円	1,130,420 円
ピザ体験	309 人	201 人	330 人	367 人
	354,100 円	303,500 円	444,050 円	505,300 円
その他体験	368 人	317 人	313 人	186 人
	337,400 円	368,600 円	331,800 円	300,100 円
食事	1,667 人	2,039 人	2,408 人	3,785 人
	1,847,690 円	2,069,530 円	2,485,240 円	2,458,640 円
みそ販売				
	1,127,998 円	1,326,530 円	1,628,057 円	1,256,783 円
加工品販売				
	2,077,351 円	2,232,950 円	3,163,469 円	3,380,550 円
合計	3,683 人	3,485 人	4,012 人	5,128 人
	7,911,689 円	7,831,105 円	9,412,916 円	9,031,793 円

平成 23 年度

施設名 (愛称名)

加増野ポーレポーレ

番号

81

利用者満足度調査

実施の有無	■ 有 □ 無	調査の方法	アンケート	H22 年度調査数	93 件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H20 年度回答数	H21 年度回答数	H22 年度回答数	
年齢	10 代	4	2	9	
	20 代	1	14	5	
	30 代	13	15	26	
	40 代	4	12	15	
	50 代	9	9	24	
	60 代	7	11	12	
	70 代	0	3	4	
お住まい	市内	7	9	27	
	県内	8	11	45	
	県外	22	34	21	
	その他	0	2	0	
下田への訪問回数は何回目ですか	1 回目		32	12	
	2 回目		7	6	
	3 回目以上		17	76	
施設の訪問は何回目ですか	1 回目	28	42	53	
	2 回目	7	4	20	
	3 回目以上	3	10	20	
この施設を何で知りましたか	下田市ホームページ		5	11	
	ポーレホームページ		7	6	
	その他		44	75	
ホームページの内容はいかがでしたか	わかりやすい		10		
	普通		9		
	わかりにくい		2		
	見ていない		35		
利用する際の手続きなどはいかがでしたか	便利		25	45	
	普通		30	48	
	不便		1	0	
パンフレットの内容はいかがでしたか	わかりやすい		22		
	普通		15		
	わかりにくい		0		
	見ていない		24		
営業日や営業時間はいかがでしたか	利用しやすい		30		
	普通		24		
	わかりにくい		0		
施設、設備は利用しやすかったですか	利用しやすい		43		
	普通		10		
	利用しにくい		1		
全体の清掃は行き届いていましたか	行き届いている		46		
	普通		8		
	汚れていた		0		
食器類などの備品や設備は清潔でしたか	清潔		44		
	普通		10		
	汚れていた		0		
備品や消耗品など必要なものは完備されていましたか	完備していた		44		
	普通		10		
	不足していた		0		

平成 23 年度	施設名 (愛称名)	加増野ポーレポーレ	番号	81
----------	-----------	-----------	----	----

体験・食事メニューはご期待に添えましたか	満足		51	81
	普通		3	12
	不満		0	0
職員の対応、マナーなどはいかがでしたか	良かった	30	61	80
	普通	6	4	13
	悪かった	0	0	0
体験・食事の利用料金はいかがでしたか	安い	13	37	32
	普通	23	27	57
	高い	0	0	5
また利用していただけますか	利用したい		53	87
	わからない		1	6
	利用しない		0	0
枚数		38	66	93
<p>※今年度寄せられたクレーム等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道からポーレまでの道順がわかりにくい。</li> <li>・営業日と時間がわかりづらい良い。</li> </ul>				
<p>2 調査結果から読み取れること</p> <p>施設利用者は市内 29%・市外 71%、施設の訪問回数は 1 回目 56%・2 回目以上 43%とリピート率は高く、体験・食事メニューの満足度は 87%と高いことから利用者の満足度は高いと判断される。</p>				
<p>3 次年度以降への改善点</p> <p>市内利用者が少ないので、学校関係者や市民向けに広報活動を実施する。</p>				

### 施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考 (修繕済年度等)
	該当なし			
<p>※今後想定される維持管理事項</p> <p>建設より 11 年が経過し施設が老朽化してきているため今後修繕計画を策定し対応していく。</p>				

**管理運営上のその他評価項目**

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	第 4 次下田市総合計画の基本目標である「活力あるまちづくり」において、基本目標を実現するための施策のなかで「地域資源の活用」を掲げている。当施設が基本目標を実現するための自主事業を実施し、実績をあげていることから本市にとって欠かせない重要な施設である。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	中山間地域の活性化、地場野菜の利用等の設置目的を実行するためには現在の管理運営体制が適しており、今後も現体制を維持発展させたい。
施設の管理運営と経費の妥当性	指定管理料は 0 円となっている。平成 22 年度自主事業の収入は 9,540 千円であり、支出は 9,618 千円と 78 千円の赤字となっているが指定管理者の努力でまかなっている。
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	自主事業利用者から利用料金を徴収している。 実施されている事業の内容を考慮すれば妥当と考えられる。
その他の管理運営上の課題	安定的な飲料水の確保。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	加工品販売は競合する施設はあるが、そば打ち体験やみそ造り体験などの体験メニューを提供する類似施設はない。

**平成 22 年度 実施運営事業内容**

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
そば体験	そばの麺打ちから食べるまで。 天ぷらは地元で採れた山菜を使用。	利用者が減っているため、学校関係者や市内利用者を増やすための広報活動をしていきたい。
ピザ体験	発酵した生地成型、トッピング、石釜で焼き食べるまで。	
その他体験	みそ造り、まんじゅう作り、こんにやく作り、餅つき、うどん打ち、かまどでご飯など。	
食事	手打ちそば、地元の山菜、作付けした大豆を使用したコロッケなどを提供。	
みそ販売	作付けした大豆を使用したみそを販売。	
加工品販売	作付けした麦を使ったパンや野菜を使用した加工品を販売。	

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 加増野ポーレポーレ

番号 81

## 施設の概要

1 施設名 (愛称名)	加増野ポーレポーレ		2 担当課 担当係	産業振興課 施設係
3 所在地	下田市加増野 481 番地の 3		4 設置年月	平成 11 年 3 月 31 日開設
5 総合計画の 位置付け	Ⅲ活力あるまちづくり	1 元気なまちづくり		
	基本目標	農林地の保全と有効利用を進めるとともに、意欲ある担い手が育つ魅力ある農林業を目指します。		
	基本目標を実現するための施策	項目 地域資源の活用	内容 他産業との連携を密にし、農産物の地産地消を推進します。 関係機関と連携し、都市と農村の体験交流の活性化を図ります。	
6 設置目的	下田市の農林水産業の振興に資するため			
7 設置根拠	下田市農林水産物処理加工施設条例			
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 2,228.36 m <sup>2</sup> 構造 木造平屋建て 建築面積 197.08 m <sup>2</sup> 床面積 197.08 m <sup>2</sup>		
		建物の種別 実習室 90.72 m <sup>2</sup> 、準備室 12.37 m <sup>2</sup> 、備品倉庫 9.90 m <sup>2</sup> 、漬物製造室 9.93 m <sup>2</sup> 味噌貯蔵室 9.93 m <sup>2</sup> 、味噌製造室 9.72 m <sup>2</sup> 、事務室 9.72 m <sup>2</sup> 、玄関ホール、廊下 洗面所、トイレ、運動場、ピザ窯		
実施事業 の概要	平成 11 年 4 月に加増野小学校跡地に都市生活では味わえない自然体験を満喫できる施設として設置された農林水産物処理加工施設であり、指定管理者である地元加増野区により地域に密着した管理運営を行っている。 平成 22 年度事業の概要 そば打ち体験、ピザ体験、その他各種体験、食事、加工品販売等実施 下田市農林水産物処理加工施設条例より (事業) 第 4 条 加増野ポーレポーレは、次に掲げる事業の用に供するものとする。 (1) 農林水産物等の加工体験及び加工品販売等の提供に関すること。 (2) 地域の振興に関すること。 (3) 前 2 号に掲げるもののほか、市長が特に認めたもの。			
	料金体系	料金区分	下田市農林水産物処理加工施設条例より (使用料) 第 7 条 加増野ポーレポーレの使用料は無料とする。	
主な料金		自主事業 そば打ち体験 1000 円～ ピザ体験 1500 円 その他各種体験 1000 円～ 食事、加工品販売		
減免内容				
利用料金制度		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設運営 方法	<input type="checkbox"/> 直接運営			
	<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者	加増野区	
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →	委託内容		

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 加増野ポーレポーレ

番号 81

	直接従事職員	加増野区従事者数 15 名					
9 市内の類似施設	下田市所有	該当無し					
	民間所有	該当無し					
10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 22 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 22 年 (H11 から H33) 年間償却額 1,859,550 円		
	土地取得費	—	土地残高	—			
	建物取得費	40,425,000	建物減価償却後残高	18,110,400			
	財源内訳	45,180,000					
	国補助金	22,590,000					
	県費補助金	9,000,000	市債残高				
	市債	0					
	一般財源	9,687,000					
	寄附金等	3,903,000					
物品(*万円以上)	—	物品減価償却後残高	—				
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H20 年度決算	H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度予算	
	収入	占用料	1,900	1,900	1,900	1,000	
	収入合計		1,900	1,900	1,900	1,000	
	支出	11 節 修繕料	377,160	445,200	0	350,000	
		12 節 役務費	17,300	17,300	17,300	18,000	
		13 節 委託料	0	0	0	0	
		15 節 工事費	0	0	1,581,300	0	
		18 節 備品	0	299,250	0	0	
		指定管理料	0	0	0	0	
		支出合計		394,460	761,750	1,598,600	368,000
	減価償却費		1,859,550	1,859,550	1,859,550	1,859,550	
	市債利子						
	職員人件費						
	下田市負担年間総経費		2,252,110	2,619,400	3,456,250	2,226,550	
備考	減価償却費の算定 建設事業費 40,425,000 円 ÷ 償却年数 22 年 (0.046) = 1,859,550 円 うち市負担分にかかる年間償却額 一般財源 9,687,000 円 ÷ 22 年 = 440,318 円/年						
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H20 年度決算	H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度予算	
		利用者数	市内				
			市外				
			合計	3,485 人	4,012 人	5,128 人	6,000 人
	参考：利用単位当たり市負担額		646 円/人	653 円/人	674 円/人	371 円/人	
	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数						
休館日	1 月 1 から 1 月 4 日まで、毎火曜日						
使用時間	午前 9 時 30 分から午後 3 時 30 分まで						

平成 23 年度

施設名 (愛称名) 加増野ポーレポーレ

番号 81

(参考資料)

加増野区決算書

(単位:円)

区 分		H20 年度決算	H21 年度決算	H22 年度決算	H23 年度予算	
加 増 野 区	収入					
	A. そば体験	1,529,995	1,360,300	1,130,420	1,200,000	
	B. 食事	2,069,530	2,485,240	2,458,640	2,600,000	
	C. みそ販売	1,326,530	1,628,057	1,391,829	1,600,000	
	D. ピザ販売	74,300	66,625	112,400	150,000	
	E. ピザ体験	303,500	444,050	505,300	600,000	
	F. その他体験	368,600	331,800	300,100	300,000	
	G. 加工品販売		834,210	1,592,226	1,586,897	3,100,000
			74,150	70,650	72,900	
			52,838	151,116	7,450	
			642,638	562,217	493,210	
			88,800	65,100	70,500	
			89,590	86,160	102,720	
		296,518	276,780	500,718		
	78,049	38,610	17,472			
	0	253,985	281,237			
H. 受託品販売	1,857	0	0	150,000		
I. その他	450,000	600,000	508,000	100,000		
収入合計		8,281,105	10,012,916	9,539,793	9,800,000	
支出	人件費	4,796,421	4,842,591	5,503,962	5,550,000	
	交通費	248,720	238,000	243,700	250,000	
	通信運搬費	128,010	111,070	113,575	130,000	
	電気代	302,061	305,596	302,149	400,000	
	原材料費	1,460,824	1,710,420	1,956,765	1,800,000	
	消耗品費	369,043	360,699	404,783	200,000	
	租税公課費	3,000	9,000	3,000	10,000	
	仕 入	77,220	34,585	66,898	80,000	
	保険料	36,390	48,240	49,870	50,000	
	謝礼・福利	47,050	58,650	187,793	200,000	
	広告宣伝費	27,640	185,745	16,298	30,000	
	燃料費	169,361	172,914	228,484	200,000	
	修繕費	0	10,850	410,511	0	
	会議費	0	0	0	0	
	その他	120,254	122,774	130,597	300,000	
	備品購入費	112,544	0	0	0	
支出合計		7,898,538	8,211,134	9,618,385	9,200,000	
備考						



平成 23 年度

施設名 (愛称名) 加増野ポーレポーレ

番号 81

## 効 率 性

### 1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H21 年度値	H22 年目標値	H22 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	4,012 人	4,000 人	5,128 人	127.8%	128.2%
	B 年間経費 (除く収入)					
	B/A					
②光熱水費						
③消耗品費						
効率性指標の考え方等						

### 2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	
----------------	--

### 3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
H23 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A		
	②光熱水費		
	③消耗品費		

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H 年度	H 年度	H 年度	H 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値				
	A実績値				
	B実績値				
	B/A				
	対前年比				
	目標達成率				
②光熱水費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				
③消耗品費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				

平成 23 年度
----------

施設名（愛称名）	加増野ポーレポーレ
----------	-----------

番号	81
----	----

#### 4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H20 年度	H21 年度	H22 年度
	①使用料原価	1 m <sup>2</sup> 1 時間当たりの原価	円	円	円	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m <sup>2</sup> 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m <sup>2</sup> 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度(予算)
	人口（4月1日：人）					
	人口 1 人あ たり（円/人）	運営経費（収入除く）				
年間総経費						